

取扱説明書

モナロウ 溶断用ゴムホース

このたびは、溶断用ゴムホースをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書は、ホースを安全に使用していただくために、

1.製品説明、2.ホースの使用について、3.継手金具の取付けについて、4.ホースの維持管理についての順に、
説明しておりますので、よく読んでご利用ください。また、いつでも読めるように大切に保管してください。
なお、この説明書の中で、▲警告及び▲注意については次の危険状況を意味します。

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合 及び物的損害のみ発生が予想される場合

1.製品説明

この製品は、溶接装置、切断装置および関連設備に取付けられて使用するホースです。

溶断用ゴムホースの種類は、型式、流体、呼び径(内径)および使用流体別の色調別などによって、次の表のとおりに区分されております。

形式	種類の形式	流体	呼び径(内径)(mm)	識別色	最高使用圧力(MPa)
シングル	OXY	酸素	5.0	青	2.0
			6.3		
			8.0		
			9.5		
			12.7		
			19.0		
	ACE	アセチレン	5.0	赤	
			6.3		
			8.0		
			9.5		
			12.7		
			19.0		
	LMN	LGP、MPS、天然ガス、メタン	5.0	オレンジ	
			6.3		
			8.0		
			9.5		
ツイン(TWN)	OXY-ACE	酸素	※5.0×5.0	青	
			※6.3×9.5		
		アセチレン	※8.0×9.5	赤	
	OXY-LMN	酸素	※5.0×5.0	青	
			※6.3×9.5		
		LGP、MPS、天然ガス、メタン	※8.0×9.5	オレンジ	

※ツインの呼び径は×記号に対して前が酸素用ホース、後が燃料ガス用ホースを示す。

2.ホースの使用について

下記の警告、注意事項を守らないと、ホースの破裂、流体の漏れ、継手金具の抜けなどにより重大な傷害事項及び火災や爆発などの災害を起こす原因になります。

⚠ 警告

- アセチレン用は赤色、LPG用などはオレンジ色、酸素用は青色です。色を確認して間違いのないように使用してください。
- 最高使用圧力以下で使用してください。最高使用圧力を超えて使用しますと、ホースの破裂や継手金具の抜けにつながる危険性があります。
- 使用前に目視などで必ず点検をしてください。
もし、次のような異常が認められた場合は新品のホースまたは継手金具と取替えるなどの処置をしてください。
- ホースを容器に掛けたり、肩に掛けて作業しないようにしてください。
- 作業中、逆火その他の原因でホースに着火した時は速やかにガスの元栓を閉じて消火してください。

⚠ 注意

- ホースは、最小曲げ半径(ホース外径の8倍)以上で使用し、無理な曲げ、ねじれ、引張り、折れなどのないようにしてください。
- 歩行中に引っかけたり、物の下敷きになったりすることがないようにしてください。
- 圧力調整器、吹管およびホース相互の連結にはホース継手金具に合ったホースを用い、加締金具やホースバンドなどで確実に締付け、石けん水などで漏れを点検してください。
- ホース及びホースの連結部には、ペンキ、油、グリスなどの油脂類を含むものを塗らないでください。
- 溶断・溶接用以外には、使用しないでください。例えば家庭用LPG供給設備の配管用には使用しないでください。
- ホースは-25℃～+70℃までの温度範囲内で使用してください。

3.継手金属の取付について

下記の警告、注意事項を守らないと、ホースの破裂、流体の漏れ、継手金具の抜けなどにより重大な傷害事項及び火災や爆発などの災害を起こす原因になります。

⚠ 警告

- 継手金具は、ホースの寸法にあったもの(内径+1mmを目安とする)を選定してください。
合わないものを使用しますと、継手金具部よりの漏れや抜けなどの危険性があります。

⚠ 注意

- ニップル(ホース口)の先端は、面取りしたものを使用してください。先端が鋭角ですと、ホースの内面を傷つけ漏れや破裂などの危険性があります。
- ニップル(ホース口)にホースを挿入する時、油やグリスを使用したり、無理にねじって押し込んだり、内面を削ったり、ホースをたたいて柔らかくしたりしないでください。ホースの破裂、継手金具部よりの漏れや抜けなどの危険性があります。
- 継手金具とホースの取付けは、加締 방식을推奨します。バンド締めの場合は、内外面層が切れないようにしてください。
- 継手金具の取付後は、耐圧試験(最高使用圧力の2倍)を行い、漏れや金具抜けの無いことを確認してください。
なお、耐圧試験は、安全上次の方法にて行ってください。
(1)使用流体は、窒素ガスまたは油気のない乾燥空気をを用いる。
(2)ホース継手金具部に密栓をし水槽に入れる。
(3)約5分間試験圧をかける。
(4)試験終了後、ホースおよび継手金具部の水切りを充分に行う。

4.ホースの維持管理について

下記の警告、注意事項を守らないと、ホースの破裂、流体の漏れ、継手金具の抜けなどにより重大な傷害事故及び火災や爆発などの災害を起こす原因になります。

⚠ 警告

- ホースの内部の異物を除去する時には、窒素ガス、または油気のない乾燥空気をを用いて吹きとばしてください。
この場合、酸素は決して用いないでください。また燃料ガス用ホースの場合は、窒素ガスを用いてください。

⚠ 注意

- ホースは直射日光を避け、湿度の低い冷暗所に保管してください。
- ホースを、梁や壁の釘などにかけて保管しないでください。つぶれ、折れ、ひび割れなどの原因となります。
- ホースは、必ず定期的に点検してください。硬化したり、き裂が生じたりしている場合は、ガス漏れを起こす危険性があります。
新品と取替えてください。なお、ホースの製造年は西暦下2桁で表示しています。
- ホースの接続部は、必ず定期的にガス漏れを点検してください。点検には石けん水またはガス検知器を用いてください。
- 長尺ホースは、最小曲げ半径(ホース外径の8倍)以上に巻き、平らな所に保管するか、または、専用リールなどに巻いて保管してください。
- ホースの上に、重い物を置かないでください。つぶれ、変形、割れなどの原因になります。
- 梱包されたホースの保管は、最長1年を限度にしてください。